

(共同リリース)

2024年9月18日  
日本航空株式会社  
イオン北海道株式会社

## イオン北海道とJALが共同で廃食油リサイクルプロジェクトを開始

～「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトが北海道でスタートします～



JAL オリジナル  
回収ボトル

すてる油  
リサイクル BOX

リサイクル BOX への回収イメージ

回収場所のイメージ(実施済み店舗)

イオン北海道株式会社(本社:北海道札幌市、代表取締役社長:青柳 英樹、以下「イオン北海道」)は、日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鳥取 三津子、以下「JAL」)が推進する CO<sub>2</sub> 排出量削減への取り組みの一環として行っているプロジェクト「[すてる油で空を飛ばう](#)」に参画し、北海道エリアでの活動を開始します。

このプロジェクトは、ご家庭からの廃食油を回収し、持続可能な航空燃料(SAF: Sustainable Aviation Fuel)<sup>(\*)</sup>の製造に役立てる取り組みです。2024年6月にイオンフードスタイル鴨居店(神奈川県横浜市)で導入したのを皮切りに、多くの店舗で展開される予定で、北海道では今回が初の導入となります。

(\*)SAFとは、Sustainable Aviation Fuelの頭文字をとったもので、原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで、従来の航空燃料に比べて温室効果ガスの排出量の大幅な削減が期待できるとともに、既存のインフラをそのまま活用できる航空燃料です

### 廃食油の回収・リサイクルの流れ



\*1 Used Cooking Oilの略称 \*2 国内SAF製造プラントの完成まではバイオディーゼルに活用されます。

国内最初の SAF 製造プラントは 2025 年に堺市で運用開始予定<sup>(\*)</sup>です。この取り組みにより、従来の航空燃料と比較して温室効果ガスの排出量を削減し、既存のインフラを活用して持続可能な社会を実現することを目指しています。

(\*) 製造工場が設立されるまでの間は、バイオディーゼル燃料に精製します。

北海道エリアでは、以下のイオン店舗で廃食油リサイクル BOX が常設されます。ご家庭で不要となった廃食油をぜひ店舗へお持ちください。

- ・イオン千歳店  
設置場所:1 階サービスカウンター付近  
開始日:2024 年 9 月 21 日(土)～
- ・イオン旭川駅前店  
設置場所:レジ付近  
開始日:2024 年 10 月 5 日(土)～  
※回収時間は各店舗の営業時間に準じます。



JAL オリジナル UCO ボトル  
※UCO とは、Used Cooking Oil = 廃食油の意味です。

回収にご協力いただける方には、プロジェクト参加費 220 円(税込)をお支払いいただくことで、JAL オリジナル UCO ボトルを進呈します。

北海道での回収開始を記念して、JAL が推進する「すてる油で空を飛ばう」プロジェクトのスタートアップイベントを各店舗で開催します。イベント当日はプロジェクトへのご参加を希望される先着 100 名様に JAL オリジナル UCO ボトルをプレゼントいたします。

【イベント日時】

- イオン千歳店:2024 年 9 月 21 日(土)・22 日(日) 11:00～16:00
- イオン旭川駅前店:2024 年 10 月 5 日(土)・ 6 日(日) 11:00～16:00

